

株式会社タニガキ建工 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて、社会と自然にやさしい企業を目指してまいります。

代表取締役 谷垣 和伸

当社のSDGsへの貢献

1. 土木工事を通じ、地域の防災とインフラ整備に貢献する

【当社の使命】 蓄積した技術力にもとづいた測量設計・土木工事による防災工事・インフラ整備などを通じて、災害に強く、住み続けられるまちづくりに貢献する

- 土木工事（法面防災工事・地すべり対策工事など）により、公共インフラであり地域の生命線である道路の災害対策や、大規模災害を未然に防ぐ砂防事業などに貢献する
- 進取の気性を持ち、新たな技術の開発やICT技術の導入などたゆまぬ技術研鑽と、新たなアイデアの創造を通じ、より良いものを提供する



2. 環境負荷低減に貢献する

- 環境方針を定め、自然環境の保全を第一とし、業務を行う上で、環境保全および汚染の予防を推進するため、環境マネジメントシステムを運用・維持改善を図る
- 杭工事において、マストドリリングシステムの採用により、騒音・振動・粉塵・産業廃棄物を出さずに工事が可能
- 植物誘導吹付工の導入により、工事で生じる伐採木などを木材チップに破碎し 法面緑化資材としてリサイクルすることで、産業廃棄物抑制を実現



3. 従業員の成長支援と働きやすい職場づくり

- 女性の出産育児支援や男性の育児休暇取得、介護休暇導入など働きやすい制度を整備
- 資格取得支援などを通じ、従業員の能力向上を支援
- 高齢者など多様な人材が活躍できる会社を目指す
- 技能実習生の受け入れと技能取得を積極的に支援



4. 地域・社会・取引先への貢献

- 国・和歌山県などと測量設計業協会・地質調査業協会・建設業協会を通じた災害時の協力協定締結などによる災害対応を実施
- フラットキャップなど、けんさんびんの積極的な開発を推進
- G-zoc緑化工法を大学と共同開発するなど、新たな工法を通じみどりの地産地消および地域の雇用創出への貢献を目指す



SDGsとは・・・

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略であり、2015年9月に国連で採択された世界共通の目標です。2030年までに政府、企業、地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っています。